

空中散布はどのように行われているのか(1)



私、空中散布について、すごく気になるの。



ああ、ヘリコプターで農薬をまくことだね。あれのおかげで農作業がずいぶん楽になったんだよ。



えっ、ヘリコプターでまくの。



田んぼみたいに広いところは、病害虫を一斉に防除するため、ヘリコプターでまくことがあるんだよ。最近は小さな無人(ラジコン)ヘリコプターでの散布が増えているね。



Q?

空中散布って大丈夫なの？

A!

空中散布による安全性については、実施後の大気中農薬の濃度調査及び解析が行われており、人の健康には害を及ぼさない濃度であったと報告されています。



10農薬しか調べていないでしょう。それに、こういった化学物質の影響には個人差があるのよ。

化学物質過敏症などの健康被害に農薬の空中散布も原因となっているのではないかと考えられています。

ですから、ヘリコプターを使って農薬を散布する際には、周辺居住者、学校等に周知するとともに、次のようなことに注意して実施しています。

1. 人の少ない早朝に行う



2. 風がなく周囲に拡散しない日に行う など



(附録p87・91)



お役所は、ただ単に周辺住民に配慮するって言っているだけでしょう。何もしなくたって違反にはならないのよ。結局は私たちが知らないうちにまいているのよ。



一応、周知はしているようだよ。でももっときちんと知らせないとダメなんだな。



私たちもそういう知らせを、注意して見ていないといけないのね。